

みやぎの海で漁師になる。

令和6年度 みやぎ漁師 カレッジ 長期研修生募集

「みやぎ漁師カレッジ」は、県内沿岸漁業就業者の確保・育成を目的とした宮城県が主催する漁業研修です。

研修期間中は、研修生が事前に選択した研修先で漁労技術の習得を行いながら、座学のほか、資格取得支援（一級小型船舶操縦士、フォークリフト運転技能講習等）などを受けることができます。

参加対象者 ・宮城県内で沿岸漁業への就業を希望する方
・宮城県内で沿岸漁業に就業してからおおむね5年以内の方

研修期間 令和6年7月1日(月)～令和7年2月21日(金)

申込締切 令和6年6月14日(金)まで
※ただし、定員に達し次第募集終了となります。

主催者：宮城県水産林政部水産業振興課
実施主体：宮城県漁業就業者確保育成センター
(公益財団法人宮城県水産振興協会内)



問合せ先

宮城県漁業就業者確保育成センター

〒985-0812 宮城県宮城郡七ヶ浜町松ヶ浜字浜屋敷142-1
(公益財団法人宮城県水産振興協会内)

TEL: 022-253-6177 FAX: 022-253-6178 担当: 佐藤・鈴木

E-mail: suishinkyo9-miyagi@mgff.or.jp ※受付時間 平日10:00～17:00 (土日祝日は休み)

みやぎ漁師カレッジ



参加申込はこちら

みやぎの豊かな海で、 漁業をしてみませんか？

豊富な魚介類が集まる世界三大漁場の恵まれた環境

みやぎの漁業の特徴について

宮城県の三陸沖は暖流と寒流が交錯する【世界三大漁場の一つ】になっています。沿岸では仙台湾という広大な砂泥域、牡鹿半島以北ではリアス式海岸や岩礁域など変化に富んだ地形に恵まれ生産性の高い漁場が形成されます。これらの自然条件とともに優れた経験と技術を持つ漁業者により、宮城県は【日本トップクラス】の水揚げを誇り、日本の水産業を牽引しています。

みやぎ漁師カレッジ長期研修の概要

研修の概要

- 研修期間：令和6年7月1日（月）～令和7年2月21日（金）
※令和6年6月14日（金）〆切
- 場 所：専門研修先及び宮城県内の公共施設 等
※研修開始前に、専門研修先を選択する必要があります。（専門研修先の選択にあたっては、宮城県漁業就業者確保育成センターが支援いたしますので、お気軽にお問い合わせください。）
※各研修先への移動については、各自で移動手段を確保願います。
- 日 程：専門研修を行いながら、月に数日程度集合して座学及び資格講習を実施します。
- 内 容：専門研修、座学、資格講習
座学の例 / 宮城の水産業、水産関係諸制度、ロープワーク 等

募集人員・募集対象者

- 募集人員：10名程度
- 対 象 者：おおむね45歳未満で、次のいずれかに該当する方。
 - ・宮城県内で沿岸漁業への就業を希望する方。
 - ・宮城県内で沿岸漁業に就業してからおおむね5年以内で、さらに漁業の知識や専門的な技術の習得を目指す方。

※参加申込後に、面談を行います。※定員超過などの事由により、希望者全員が受講できるとは限りませんのでご了承ください。

受講費用について

- 受 講 料：無料
（交通費、食費等は研修生負担）

資格取得支援

- 一級小型船舶操縦士 ● フォークリフト
- 第二級海上特殊無線技士 等

その他支援制度

- 要件を満たす方は、国の次世代人材投資（準備型）事業（最大12.5万円/月）や長期研修支援事業（実践型研修の場合、最大12.5万円/月）による支援が受けられます。
※受給条件、返還対象となる条件があります。詳細は別途ご相談ください。
- その他、令和6年度からみやぎ漁師カレッジ長期研修の修了者を対象とした補助制度の創設を検討しています。

